

トピックス

みえ生物多様性推進プランに基づいた生物多様性保全の取組

平成28(2016)年度より、第二期みえ生物多様性推進プランに掲げた3つの重点方針「みんなで学びあおう」、「うまく利用しよう」、「守り、創りだそう」に沿った取組を進めています。

1 みんなで学びあおう —普及啓発—

生物多様性保全を進めるうえで基盤となる取組であり、「みんなで学びあおう」普及啓発に注力して取り組んでいます。

平成29(2017)年度には、自然観察会や小・中・高等学校での出前授業等を合計46回実施し、プランやプランに沿った普及啓発物を配布して解説等を行いました。

また、体験型の講演会や学童保育等を通じて、フクロウの保護啓発活動を行っている県立四日市西高等学校が、第52回全国野生生物保護実績発表大会で文部科学大臣賞を受賞しました。



第52回全国野生生物保護実績発表大会において
県立四日市西高等学校が文部科学大臣賞を受賞

2 うまく利用しよう —開発との調整—

昨今では、大規模な太陽光発電施設の設置などの開発が増加しています。

生物多様性保全と開発との調整をはかりながら、自然資源を「うまく利用する」ための取組として、「三重県指定希少野生動植物種」を新たに3種指定して保護に努めています。

三重県指定希少野生動植物種に新たに指定した種一覧 (平成30年3月31日付け)

1. シロチドリ(鳥類)	2. サシバ(鳥類)	3. ミズギク(植物)
--------------	------------	-------------



シロチドリ

3 守り、創りだそう —活動支援—

生物多様性を「守り、創り出す」活動を支援する仕組みとして、「みえ生物多様性パートナーシップ協定」を平成28(2016)年度に構築しました。

この協定は、生物多様性保全の活動を行っている団体や行政等と、自然環境の保全に貢献したいと考えている企業を、県が中心となってマッチングを行うことで、協働での取組を進めています。

平成29(2017)年9月26日には、ため池の生物多様性保全に関する協定(株式会社東産業、大和ハウス工業株式会社三重工場、特定非営利活動法人ちょっと自然、三重県)および藤原岳におけるハルザキヤマガラシ駆除活動の推進に関する協定(太平洋セメント株式会社藤原工場、いなべ市、三重県)を、平成30(2018)年3月22日には、フクロウ保護プロジェクトの推進に関する協定(東芝メモリ株式会社四日市工場、三重県立四日市西高等学校、四日市市、いなべ市、菟野町、三重県)を締結する等、平成29(2017)年度内に計5件の協定を締結しました。



ため池の生物多様性保全に関する
パートナーシップ協定締結式の開催状況



藤原岳におけるハルザキヤマガラシの駆除活動